

大分県森林ボランティア団体協議会 会報

ニュースレター

3号 2016. 9月

【平成28年度 総会 開催】

7月27日13時半より、森林づくりボランティア支援センターで第4回の総会を開催しました。

参加は8団体、9名。

新しく立ち上げた団体にも参加を呼びかけ、「松ぼっくりの会」から小野信一さん「神角寺溪谷緑化推進会」から岡崎研次さんと甲斐綱英さんの参加が有りました。ほかに大分県林務管理課と森との共生推進室から4名、大分県樹苗生産農業組合から桑原辰美参事の参加が有りました。

会長の挨拶のあと、27年度活動報告を行いました。



大分県林務管理課から、大分県の林業の実情報告があり、近年木材の需要が増えてきているのに、人手が足りないこと、そのために森林ボランティアに連携して活動をしてほしいとの要請がありました。続けて大分県樹苗生産農業組合の桑原参事から、杉の苗用の採穂をする人が圧倒的に不足しているので、森林ボランティアにアルバイトで参加してほしいとのアピールが有りました。各団体、自分のフィールドの整備に追われているのでなかなか難しいという意見や、時期が限られていること、料金が少ないことなどについて質疑応答がありました。採穂の詳細が決まったら、森林づくりボランティア支援センター

ー通信やホームページで案内し、可能な団体は自由参加するということになりました。

議題が終わり、机を並べ替えて、交流会を行いました。初参加の2団体から活動紹介があり、上野の森の会からのスイカの差し入れや茶菓子をいただきながら、活動の様子や、会で行なっている方法や問題点などなど、話は尽きません。森との

共生推進室からも活動の様子をフェイスブックに載せたいので写真とコメントを送ってほしいとアピール。予定時間を1時間ほどオーバーして終了しました。

【鹿児島森林ボランティア連絡会 訪問】

8月20・21日に「鹿児島県森林ボランティア連絡会」の20名が大分を訪問。森林ボランティア団体と森林づくりボランティア支援センターを見学・研修を行いました。20日はうーたの会を見学。



現地で代表の神宮司さんの説明を聞いた後、支援センターで、大分県の森林ボランティアの仕組みや、活動の様子を聞きました。

その後代表の加藤さんと意見交換を行いました。ところ変われば、やり方も変わる（お金の出どころも違う）、楽しみは活動の後の交流会（飲み会）という話もありました。短い時間でしたが、お互いに参考になる質疑応答でした。

翌日は「碧い海の会」を訪問。秋山さんから炭



焼きの様子、足立さんから東北震災支援活動の様子を聞き、また現地の様子を視察して、鹿児島島に帰りました。鹿児島県ボランティア連絡会は緑の基金を一部使って毎年他県に研修に出かけているそうです。ちょっとうらやましいですね。加藤代表は大分もぜひと意気込んでいました。

【シンポジウム上野の森を考える 開催】



「おおいた上野の森の会」主催のシンポジウムが9月10日に開催されました。当日、午前中はオプションツアー、午後は基調講演とパネルディスカッションとハードなスケジュールでしたが、100名もの参加があり盛況のうちに終わりました。

明治大学の倉本宣先生から「上野の森の公園緑地としてのあり方」と題して東京での先事例をもとに公園の管理やその方針を行政と市民が共同で行なう方法を提案していただきました。大分では公園の管理方法に市民が参加するということはまだ行われ

たことはありません。このシンポジウム機会としてできれば、先駆的な事例になります。

「おおいた上野の森の会」の皆さん、頑張れ！

湯ノ見岳愛育会 9月 18日(日) 森林ボランティアの日に 参加しよう！！



集合場所 天ヶ瀬振興局前 10時 (210号線沿い)

持ち物 弁当・水筒・着替え

作業 日田市有林南老兼 イチョウ林整備

参加費 500円

*作業後 温泉に入ります。そのあと上野さん別宅で交流会があります。

*美味しいものがあったら 持ってきてね！*大分県からプレゼントあり☑

森林ボランティア団体協議会 会員一覧(全17団体) 2016.9

★神角寺溪谷緑化推進会 (小代 忠之代表) が新しく会員になりました！

*アイラブグリーン大分 *碧い海の会 *うーたの会 *おおいた上野の森の会

*豊後シェアリングネイチャーの会*グリーンインストラクターおおいた*さかのせき・彩々カフェ

*紅葉樹の美しい里山作りの会*しだれの里を創る会 *千部もみじ村 *湯ノ見岳愛育会

*つくみ環境美化グループ*ホームインブルーメントひろせ *緑の工房なぐらす

*山浦川・慈恩の滝ふる里づくり実行委員会 *南小学校跡地利用推進協議会 (あかい屋根の郷)